

統合へ向けた部活動について(案)

R4.1.26

1. 統合中学校における部活動について

- ・現在の4中学校に設置されている部活動を基本とするが、安全面や活動場所、顧問の数を考慮し、継続が難しい部については令和5年度からは募集を行わない。

<現在の4中学校に設置されている部活動>

男女 野球、サッカー、卓球、柔道、剣道、吹奏楽、美術・園芸等
男子 バレーボール 女子 バasketボール、バレーボール

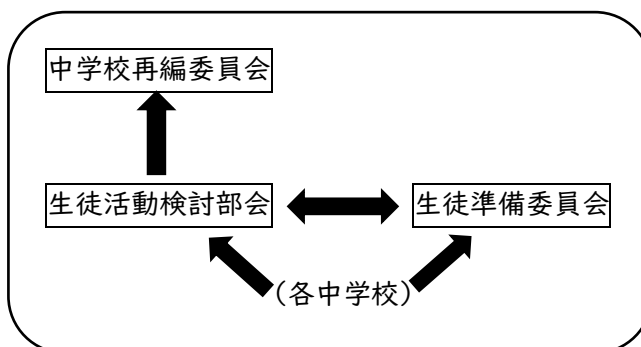
2. 令和4年度知多地方体育大会後の活動のあり方について

- ・令和4年夏の知多地方体育大会(郡大会)までは、各校の現状の部活動で活動します。
- ・夏に3年生が引退した後どのように活動するか、現1年生を基準に次のように検討をしています。

	活動のあり方	メリット	デメリット
A案 自校の部 活所属、活 動を基本と する	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度のうちは全員が自校の部活動へ所属し、活動する。 ・希望者は土日に他校の部活動に参加をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生の時点では、平日に自校の部活動でチームとして充実した活動ができる。 ・現在の各校で、より多くの部員が試合経験を積むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームのスタートが令和5年4月になるため、3年生にとっては3~4か月という短期間の準備で最後の大会を迎えることとなる。
B案 合同チー ムに所属、 活動を基本 とする	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月(知多地方体育大会終了後)の時点で、統合校の部活動へ所属を改める。 ・(自校にない部への所属を希望する生徒は)平日は自校で個人練習を行う。 ・土日休日は、合同チームで活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の最後の大会を迎える際に、より長い経験を積み、結束力を高めることができる。 ・自校にない種目への所属を考えている生徒にとっては、早い時期から、より本格的にチームとして活動できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生の時点では、平日は練習メニューに沿って個人練習をすることがある。場所や監督する職員の確保が必要となる。 ・人数が増えることで、練習の回数が悪くなったり、試合での経験を積む機会が減ったりすることがある。

3. 今後の予定について

- ・1月26日 第1回中学校再編委員会
- ・1月30日 第1回生徒準備委員会
- ・1月末~ 在校生へ資料配付
- ・2月上旬 入学説明会(各校)
- ・2月~3月 生徒活動検討部会(数回)
- ・3月17日 第2回中学校再編委員会



各中学校において入学説明会等で説明した上で、各部会、委員会で議論を進め、3月17日の第2回中学校再編委員会で決定します。